



平成 19 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 太平洋セメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 鮫島 章男
(コード番号 5233)
(東証第1部、福証)
問合せ先 I R 広報部長 塚原 宏
(Tel 03-6226-9018)

特別損益の発生について

平成 18 年度決算において、下記特別損益が発生する見込みですので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の発生

a. 退職給付信託返還益の発生

当社は、年金財政の健全化を目的として退職給付信託を設定しておりますが、株式市況の回復等により、年金資産が退職給付債務に対し積立超過の状況にあります。今後も積立超過の状態が継続することが見込まれるため、退職給付信託の一部を解約いたします。

①退職給付信託の一部解約日 平成 19 年 3 月 26 日

②退職給付信託の解約返還額 76 億円相当の株式

③損益に与える影響

連結決算、単体決算ともに 19 億円の退職給付信託返還益を計上する見込みです。

2. 特別損失の発生

a. 貸倒引当金繰入額の発生

当社は、連結子会社であります市原エコセメント株式会社の財政状況の悪化に伴い、単体決算において同社に対し 70 億円の貸倒引当金を計上する見込みです。

なお、連結決算におきましては、上記損失は消去されるため、損益への影響はございません。

b. 固定資産売却損の発生

本日、別途公表のとおり、市原エコセメント工場用地の売却により、売却損 22 億円が発生する見込みです。

当社連結決算におきましても、上記損失を計上する見込みです。

c. 固定資産の減損損失の発生

市原エコセメント株式会社は、収益状況の変化に伴い、44 億円の固定資産の減損損失を計上する見込みです。

当社連結決算におきましても、上記損失を計上する見込みです。

3. 今後の見通し

平成 18 年度の業績につきましては現在集計中であります。

以 上